



学校だより

横浜市立朝比奈小学校

令和8年8月26日

第5号



宿題は子どもだけ？

校長 中川琴似

「夏はどこか出かける予定はありますか？」

「うん、ある～」「どこも行かないと思う」「このあと、〇〇さんと大道に行く！」「さようなら～」
「また8月27日に会いましょう。」「またね～」

7月にそんなやりとりをしてから40日。みなさん、一息つくことができましたか？

おかし小学生だった私は、宿題が大嫌いで「勉強は学校だけにしてくれ！」と心の底から
思っていました。校長になってから、夏休み明け学校に来たくない理由を減らせればと、担任の
先生方と協力して（別の小学校ですが）夏の宿題をなくしたこともあります。でも、後で聞いて
みたら「宿題はなくても、塾や習い事でいそがしかった」という人が結構いました。

みなさんも「やりたい」ことはいいけれど、そう思わないことは気が重いのではないですか？
今年の夏休みが、「勉強しない」ことも含めて、自分のやりたかったことがたくさんできたのなら、
とてもうれしいです。それは学校とはちがっても、みなさんの「学び」になります。

横浜市の計画※では、今年からみなさんの意見や「やってみたい！」をもっと学校の学習に
生かせるようにする、としています。また、学ぶところも「学校」だけとは、限りません。

朝比奈小学校では夏休みの間に、私たち大人もみなさんがもっと「やりたい」となる授業をす
るための研究や、様々な安全、防犯・防災の研修など勉強や宿題に取り組んだり、用務員さんが
修理や清掃など環境を整えたりして、休み明けの学校がもっと安心できる場所となるように準備
していました。

この夏、いろいろ楽しかった人は「ああ、また学校か～」と思うかもしれません。そういう時は、
一息ついて「40日ぶりだし、どんな様子かな…？」くらいの気持ちでの登校がおすすめです。

夏の間、どんなことが楽しかったのか、休みの後どういうことをやりたいか、教えてくださいね。

※第5期横浜市教育振興基本計画「よこはまの学びの計画～みんなが主役～」

保護者の皆さま

夏休みが明けました。子どもの多様な視点や考えを大切にしたい学びの充実を目指し、まずは体調
管理に気をつけ、安全・安心な学校生活を送れるよう教職員一同で取り組んでまいります。どうか
引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。